

東京外かく環状道路の状況について

1 千葉県区間の位置づけ

- ・H 8. 12. 20 ・都市計画変更の告示(千葉県知事)
 - ・H10. 12. 25 ・松戸市～市川市区間(松戸 IC～高谷 JCT) 施行命令
(建設大臣から日本道路公団に発令)
 - ・H11. 12. 24 ・三郷市～松戸市区間(三郷 IC～松戸 IC) 施行命令
(建設大臣から日本道路公団に発令)
 - ・H18. 3. 31 ・三郷市～市川市区間(三郷南 IC～高谷 JCT) 事業許可
- 「都市再生プロジェクト(第二次決定)」(H13. 8、都市再生本部(内閣に設置))
大都市圏における環状道路体系の整備として、外環東側区間等について整備を積極的に推進し、環状道路機能を確保する。
- 「社会資本整備重点計画」(H15. 10、閣議決定)
三大都市圏環状道路の整備を推進。

2 基本的な事業の進め方

国道6号、京葉道路及び国道357号より工事用搬入路を整備し、用地取得、文化財調査の状況等を踏まえ、順次工事を促進していくことを基本とする。これにより土砂運搬等の工事車両は既存の生活関連道路に進入せず、外環予定地内を通行することが可能となる。

3 現在までの事業経過

1) 説明会の開催

- ・H 9. 8 事業計画説明会(市川市内6会場)開催

○松戸市

- ・H11. 1・H12. 4 松戸市区間 設計・用地説明会(2地区)開催
- ・H11. 8 矢切高架橋下部その1工事説明会開催(国道6号以南工事着手)
- ・H12. 6 矢切高架橋下部その2工事・矢切地区搬入路工事説明会開催
- ・H12. 7 市川松戸線付替工事説明会開催
- ・H13. 6 矢切高架橋下部その3工事説明会開催
- ・H13. 10 矢切地区函渠工事説明会開催
- ・H14. 4 矢切高架橋上部その1工事説明会開催
- ・H14. 6 矢切高架橋下部その4工事説明会開催
- ・H14. 9 三矢小台地区搬入路工事説明会開催
- ・H15. 7 矢切高架橋上部その2工事・矢切高架橋下部その5工事説明会開催
- ・H15. 8 矢切改良工事説明会開催
- ・H15. 9 矢切函渠その2工事・矢切改良その2工事説明会開催
- ・H16. 7 矢切擁壁工事・矢切改良その4工事・矢切歩道橋工事説明会開催
- ・H16. 12 矢切改良その3(モデル道路)工事説明会開催
- ・H17. 7 矢切歩道橋その他工事説明会開催
- ・H17. 12 矢切改良その5・松戸三矢小台植栽工事(松戸矢切地区モデル道路)説明会開催
- ・H18. 4 市川松戸函渠工事・矢切函渠その3工事・矢切改良その6工事説明会開催

- ・H18.9 矢切改良その7 工事説明会開催
- ・H19.5 外かん矢切南台橋梁下部工事説明会開催
- ・H19.6 外かん矢切改良その8 他工事説明会開催
- ・H19.10 矢切南台歩道橋上部工事説明会開催
- ・H19.10 矢切舗装その1 工事説明会開催
- ・H19.10 矢切舗装その2 工事説明会開催
- ・H19.10 矢切遮音壁設置工事説明会開催
- ・H19.10 矢切標識設置工事説明会開催
- ・H19.10 矢切照明その他設置工事説明会開催
- ・H19.10 矢切地区道路排水設備工事説明会開催
- ・H19.10 矢切防災施設その他工事説明会開催
- ・H19.10 矢切受変電設備工事説明会開催
- ・H19.11 矢切植栽その1 工事・矢切南台橋梁上部工事説明会開催
- ・H20.1 千葉外環（国道6号～県道市川松戸線）部分供用の形状及び使われ方についての説明会開催
- ・H20.8 矢切函渠その4 工事説明会開催
- ・H21.7 矢切函渠その5, 6, 7 工事・矢切舗装その4 工事説明会開催

○市川市

- ・H12.1～H13.10 市川市区間 設計・用地説明会（5地区）を開催
- ・H12.6 高谷cランプ下部工事説明会開催(市川市内工事着手)
- ・H15.8 北国分堀之内搬入路工事説明会開催
- ・H15.9 高谷ランプ下部、高谷田尻搬入路工事説明会開催
- ・H16.2 小塚山地区植生工事説明会開催
- ・H17.5 国分地区搬入路工事説明会開催
- ・H17.8 田尻高谷搬入路工事説明会開催
- ・H17.9 国分地区掘割部試験工事説明会開催
- ・H17.11 小塚山トンネル工事説明会開催
- ・H19.10・11 大和田地区工事用搬入路工事説明会開催
- ・H19.10 平川地区工事用搬入路工事説明会開催
- ・H19.11 平田南地区工事用搬入路工事説明会開催
- ・H19.11 先行整備（区間2）設計概要、田尻高谷国道整備工事、外環・東西線交差部工事説明会開催
- ・H19.11 京葉工事説明会開催
- ・H19.11 外環・北総線交差部工事説明会開催
- ・H19.11 外環・工事説明会開催（田尻地区）
- ・H19.12 外環・工事説明会開催（高谷地区）
- ・H20.1 外環・工事説明会開催（田尻地区）
- ・H20.9～10 京葉市川地区工事用仮橋工事説明会開催
- ・H21.6 市川北地区整備工事説明会開催
- ・H21.7 矢切函渠その7 工事説明会開催
- ・H21.11 総武線市川・本八幡間外環こ道橋新設工事説明会開催
- ・H22.3 国分工事説明会開催
- ・H22.6 田尻地区函渠工事説明会開催
- ・H22.10 北国分地区函渠工事説明会開催
- ・H22.11 京成菅野外環アンダーパス工事説明会開催
- ・H23.2 田尻工事説明会開催
- ・H23.5 市川中工事説明会開催

- ・H23. 9 大和田工事 新田地区工事説明会
 - ・H23. 10 大和田工事 平田町会地元説明会
 - ・H23. 10 大和田工事 大和田・稲荷木自治会地元説明会
 - ・H23. 10 大和田工事説明会
 - ・H24. 3 平田地区工事説明会
- 2) 用地取得について
- ・平成 22 年 12 月 16 日に事業認定の告示がなされた。
 - ・用地取得率：松戸市 約 99%、市川市 約 99%
千葉県区間全体約 99% (面積ベース:H24. 2 末現在)
- 3) 測量・調査等について
- ・路線測量：平成 10 年度までに全区間で実施
 - ・地質・地下水調査：平成 23 年度までに地質調査 647 本、地下水観測井 120 箇所設計に必要な調査を実施
 - ・詳細設計：松戸地区、市川地区全線実施
- 4) 工事について
- ・国道 6 号以北：江戸川左岸から国道 6 号間の外廻り線が H11. 4 開通
東金町高架橋外廻りが H16. 2 開通
葛飾大橋(外廻り)が H17. 2 開通
三郷市～松戸市間約 8. 4km が H17. 3. 27 に 4 車線開通
 - ・国道 6 号以南：矢切高架橋下部工事(松戸市)に着手(H11～)
高谷 c ランプ下部工事(市川市)に着手(H12～)
国道 6 号ランプから市川市国分地区(市道 2138 号)まで、京成本線から京葉道路まで(一部未整備区間有り)、田尻から高谷区間の工
事用搬入路設置済
松戸矢切地区モデル道路が H18. 3 に完成
矢切富士見台歩道橋が H18. 2. 14 に開通
高谷体験道路が H18. 10. 30 にオープン
湾岸線上のランプ架設 (H19. 6～7)
国道 6 号～市川松戸線間(外廻り)が H20. 3. 22 に開通
市川国分地区モデル道路が H20. 10. 31 にオープン
市川平田地区モデル道路が H20. 10. 31 にオープン
国道 357 号～市川浦安線間が H21. 8. 8 に開通
市川市国分地区 市道 0130 号線周辺(環境施設帯の歩道等一部)が
H21. 12. 16 に開通
市川市国分地区 市道 0130 号線周辺(環境施設帯の歩道等一部)が
H22. 3. 1 に開通
市川市国分地区 市道 0130 号線周辺(環境施設帯の歩道等一部)が
H22. 4. 30 に開通
市川市堀之内地区 市道 0130 号線周辺(環境施設帯の歩道等一部)
が H23. 2. 4 に開通
市川市堀之内地区 市道 0130 号線周辺(環境施設帯の歩道等一部)
が H23. 3. 23 に開通

5) 事業再評価について

■一般部

- ・平成22年11月4日に「関東地方整備局事業評価監視委員会」において審議され、その結果「継続」として了承された。
- ・平成22年11月に公表した将来交通需要推計手法の改善等を踏まえた交通需要推計に基づきB/Cを算出し、平成23年2月1日に公表した。

■専用部

- ・平成22年11月に公表した将来交通需要推計手法の改善等を踏まえた交通需要推計に基づきB/Cを算出し、平成23年2月1日に公表した。
- ・平成23年12月6日に「東日本高速道路株式会社事業評価監視委員会」において審議され、その結果「継続」として了承された。

4 今後の事業予定

1) 用地取得について

- ・松戸、市川全線計画買収
- ・土地収用法の手続きと並行して、今後も話し合いによる用地取得へのご協力が得られるよう、引き続き協議を進めていく。

2) 測量・調査等について

- ・地質・地下水調査：詳細設計及び事業の進捗にあわせ調査を継続実施
- ・埋蔵文化財の調査：松戸市上矢切の上矢切南台遺跡、市川市北国分の稲荷作遺跡、堀之内の道免き谷津遺跡、国分の雷下遺跡、北下遺跡、須和田の後通遺跡、菅野の菅野遺跡、平田の平田遺跡の調査等を継続実施。

3) 工事について・・・別紙1『平成24年度 外環（千葉県区間）工事箇所位置図』参照